

日本サイコオンコロジー学会 多職種支援セミナー(Web)



日本サイコオンコロジー学会では、緩和ケアに関する基本的な精神症状の理解を踏まえ、より現場に即した実践的な精神症状への対応を学習できることを目的に、がん医療の精神心理的ケアに関する研修会を企画運営しています。

テーマ

多職種で語る緩和ケア 現場の本音と困りごと

第1部：講演

①「臨床心理士だって悩んでいる

一価値観が違う多職種の中で日々戸惑いながら心理職の専門性を発揮するには一」市立芦屋病院 緩和ケア内科 臨床心理士・公認心理師
菅野絵理子先生

②「薬剤師は何に困っているのか？

～緩和ケアにおける多職種連携の課題～」

大阪大学医学部附属病院 薬剤師 原伸輔先生

③「医師も戸惑っている

一治療担当、精神症状担当、緩和ケア担当、それぞれの思惑と多職種との連携一」

神戸赤十字病院 心療内科 黒田綾先生

第2部：各テーマの講師とディスカッション

第1部の各テーマごとの3つのブレイクアウトルーム(各講師が参加)において参加者が自由に質疑・ディスカッションできます(自由にルーム毎の行き来も可能)

日時 : 2026年 **9月19日(土)** 13:00～17:00(予定)

開催方法 : Zoom開催

前日に接続テストを予定しております。接続テストの参加は任意ですが、接続テストにご参加いただかない場合、本番に個々の要因で接続トラブルがあった際の参加費のご返金は致しかねますので、予めご了承ください

募集人数 : 先着 80名

参加費 : 会員7,700円、非会員9,900円(税込・課税対象)

締め切り : 2026年9月2日(水)迄

申し込み : 日本サイコオンコロジー学会のHPあるいは

記載のQRコードから申し込み下さい。

対象者 : がん医療の精神心理的ケアについて学びたいすべての医療職・介護職の方

